

1 調査の名称

中山間地等の集落散在地域における孤立集落発生の可能性に関する状況調査

2 調査の目的

孤立可能性のある集落の状況について把握し、今後の地震、津波、風水害等の自然災害による孤立集落対策の検討に活かすことを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲 高知県全域

(2) 属性的範囲 (□個人 □世帯 □事業所 □企業・法人・団体 ■地方公共団体 □その他)

内閣府がH26年に行った、「中山間地等の集落散在地域における孤立集落発生の可能性に関する状況フォローアップ調査」に該当した県内市町村

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数 34市町村

(2) 報告者の選定方法 (■全数 □無作為抽出 □有意抽出)

内閣府がH26年に行った、「中山間地等の集落散在地域における孤立集落発生の可能性に関する状況フォローアップ調査」に該当した調査対象地域を全て選定とする。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添調査票を参照)

ア 集落の孤立可能性の有無について

イ 交通途絶となる要因について

ウ 集落の人口構成について

エ 集落内の避難施設 (公民館、集会所等) について

オ 当該集落での水・食料の備蓄量について 等

(2) 基準となる期日又は期間

令和7年3月31日現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統 高知県一報告者

(2) 調査方法

□郵送調査 ■オンライン調査 □調査員調査 □その他 ( )

〔調査方法の概要〕

高知県から報告者に対して、調査票を電子メールに添付して送付し、報告者は調査票に入力の上、電子メールで返送する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

□1回限り □毎月 □四半期 □1年 □2年 □3年 □5年 ■不定期 □その他 ( )

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年: 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

6月下旬～7月中旬